

目 次

祝辞・挨拶

祝辞
祝辞
校長挨拶
ごあいさつ

母校沿革・同窓会沿革

母校沿革略誌

年表

同窓会沿革

京三中・山城高同窓会 歴代会長

東京支部沿革・歴代支部長

元校長

随想

プールのこと

十二月二日

在職中の思い出

ながあーい、おつきあい

十三代	吉谷源太郎
十四代	加藤治
十五代	鈴木集藏
十六代	北村晋
十七代	森貞男

47 45 43 41 37

31 30 29 21 13

知事	山田	啓二
教育長	田原	博明
校長	橋本	陽生
同窓会長	江羅	寿夫

9 7 5 3

思い出

創立百年に寄せて

山城高校での二年

創立百年に寄せて

十八代 森 實

十九代 山口 忠夫

二十一代 藤井 隆至

二十二代 土山 喜英

旧職員の部

山城高校教員の頃

改憲嘆き節

対照的な年代に思うこと

バスケットボール部員が私を一人前にしてくれた

私のこと

山城高校、私の二十年

隨想

隨想

在職中を振り返つて

聴覚障害教育とともに

職員室への“ガサ入れ”にびっくり

ふりかえつて十四年

隨想

旧職員 佐藤 友子

桶谷 孝子

旧職員 佐藤 正男

森 實

旧職員 甲斐道太郎

白川 益雄

旧職員 井上 隆夫

細川 磐

旧職員 浅野 勝郎

渡辺 信平

旧職員 松谷 黙鐵

76

77

78

79

80

81

82

83

84

85

86

87

88

89

90

91

92

93

94

95

96

山城高校で・・・

自立心の強い山城生との思い出

旧職員 奥村 正男

萩野 孝子

藤田 陽三

須田 久重

北畠悌次郎

81

82

83

84

85

86

87

88

89

90

91

92

93

94

95

96

山城高等学校勤務時代の思い出の一
片

「一艇ありて、一人なし」

落款印のあるサイン色紙

母校に赴任して

母校に勤務して

旧職員 中川 徹

旧職員 山本 哲嗣

旧職員 前田 祐温

旧職員 澤田 安之

丹保 重雄

太田 晃史

南部 志歩

中西 萌

西畠 実佳

現役

現役

現役

小川 一雄

37

作家 渡辺一雄のごめんやす

大きなお方——納屋嘉治さん

豊かな人生——榎原胖夫さん

艱難汝を玉にす——前原英彦氏

我らが誇り——江羅寿夫氏

会員の部（三中）

学校教練
修学旅行について

三8 三7

高林 藤樹 所 秀雄

131 129

125 122 121 117 115

113 111 109 107

102 101 100 99 97

三中の思い出

幻の金メダル

尊き命を永らえて

校歌中の「崇文」という言葉について

子供とおとの端境期

山岳部の思い出

体育館と体操部

同窓会訪問記（三中三十二回）

京三中『十八会』の現況について

同窓会訪問記（三中三十四回）

私の山村湖四郎先生

弔辞

おお、京三中・三五会

京三中剣道部の思い出

同窓会訪問記（三中三十五回）

昭和十六年頃の母校の俯瞰図

伝統のあるバスケットボール部

麓々会

学徒動員六十周年記念三学年集会開催さる

同窓会訪問記（三学年の会）

三七回生、六十余年の回顧

西八條 實

内藤 薫男

奥田 重元

鈴木 博

竹岡 勝美

熊谷 俊夫

熊谷 俊夫

村山 圭一

浅野 修

湖海 昌哉

大島 達也

大島 達也

藤本 泰雄

松村篤之介

月溪 宏

三学年集会実行委員会

三七回生、六十余年の回顧

京三中三七会、半田への旅

十五歳

鎮魂の旅

一色逸雄大兄へ

戦時下の三中生の記

忘れ得ぬ恩師と東南海地震

汽車通学の思い出

地球との付き合い

同窓会訪問記（三中三十七回）

語り伝えたい京三中生の戦争体験

母校創立百年を迎えて

父を語る

父を語る

父のこと

医のこと

父のこと

京三中を憶う

京三中時代の思い出の数々

戦時下のけつたいな想い出ばなし

京三中最後の「昭和21年入学組」です

三中と自分

三中三十七回生 一同

木下 幸三

二宮 聖耳

宮田 義男

天野 光三

三宅 仁

平岡 静哉

木下 幸三

三7

三21入

梅原 郁

青山 隆

川上のぼる

四方 修

山下 恵光

高林 藤樹

山村 泰彦

山村 泰彦

善積 敬一郎

小針 敏伯

折井 久彦

辻 宏

会員の部（山城）

山城高校第一回卒業同窓生の集い	山1	川上のぼる
無題	山1	和田 照子
山岳部について	山2	井上 昌道
回想・高校再編成の頃	山2	山田 祐造
同窓会訪問記（山城二回）	山3	増田 駿
山城クラブのこと	山4	白波瀬 満
ラグビー部の歴史	山4	上田 格
男女平等の原点を学ぶ	山4	神谷 治美
京三中から山城高併設中学へ	山4	乙部 秋良
学制改革期の学年年表	山4	吉田 義男
学制改革期の学年年表の解説	山4	森本 尚武
発足二年目の山城高校の三年間	山4	福地純一郎
母校の思い出	山4	石田祐三郎
自然との共存	山4	尾崎 恒
山城高校映画部の興亡	山4	
青春の絆	山4	
尾崎ブラザーズ、奇跡の殿堂入り	山4	
人生の答案	山4	

大空のロマンにかけた滯空一六、一五六時間
双ヶ岡に鐘鳴りて

野本陸郎先生と野本学級会

同窓会訪問記（山城五回）

はるかアメリカよりお祝い申し上げます――

同窓会訪問記（福五会）

高校生活での思い出

老人ホームの人々

山城高校入試と石庭覗きの思い出

私達の山城高等学校を誇りと思う

わが青春の日を

校歌を巡る断章

ふしの会

七期生の思い出

先達との出合・賜つた恩恵

剣道部山城高校時代

誇りある山城「ありがとう」

同窓会訪問記（九思会）

挾啓　山城高校様

無題

京三中・山城高庭球部の記

山4　吉田 和夫

三中西久雄
種村 蕃

山5

李マイケル・初美

山5

岸田 弘子

山5

磯崎 清

山5

佐藤 敬一

山5

山田 喜之

山5

岩国 修一

山5

野村 透

山6

和田 修

山6

守屋 新

山7

田中 稔

山8

麻生 一夫

山7

松尾 稔

山9

飯田 茂

山10

鶴岡 由雄

北山日佐子

京三中・山城高庭球部の記

懐かしの九州の旅

同窓会訪問記（山城会）

山11

岡田 輝治

思い出

山12

西岡 実

柔道部

山12

西堀孝三郎

山城高校時代の追憶

山14

杉田 直

同窓会訪問記（山城十四回）

山15

五里 攻

山城高の思い出

山15

釜本 邦茂

高校時代の思い出

山15

段本 幸男

同窓会訪問記（サッカー部OB会）

山15

梅田 幹雄

重み噛みしめ 翔け

山17

澤田 安之

高校教育はどうすればよいか

山17

山崎 和男

あの頃・あの時

山17

木村 文子

同窓会訪問記（山城十七回）

山17

堀場 厚

山城高校サッカー部の歩み
バスケットボールとの出会い

山18

中村 美知子

母校の思い出

山19

勝馬 登

藤棚

山19

福井 道子

柔道部創立の頃の思い出
母校の思い出

山20

正善 哲士

無題

山21

363 362 361 360 359 358 357 356 355 353 352 351 349 348 347 346 346 345 345 343

私が高校のとき

三無主義といわれたころ

無題

同窓会訪問記（山城二十三回）

故郷を離れて

無題

消えない思い出

山城と私

無題

我々の時代

無題

同窓会訪問記（山城二十九回）

放送部について

無題

サッカーから得た「バスの三原則」

合格発表の日（山城高校の思い出）

無題

同窓会訪問記（山城三十六回）

今は昔

無題

ボート部のこと

伊藤 幸男

大河内令子

野際 照章

伊藤 重範

有志一同

増川 稔晃

仁田 一明

中村 哲也

足立 学

上田 武司

大道 順子

森田 和久

速水 秀和

横田 友伯

谷口代司夫

青木 義之

島崎 紀子

洞本 昌哉

山 41 山 40 山 40

山 34 山 32 山 31 山 30 山 30

山 29 山 28 山 28 山 27 山 26

364

366

367

368

370

371

372

373

374

375

376

377

378

381

382

383

385

386

高校生活を振り返つて

京三中・山城高創立百年おめでとうございます

無題

創立百年おめでとうございます

母校の思い出

山城高校での思い出

百年に寄せて

母校の現況

山城二十一世紀塾

クラブ活動

寄付者一覧

編集後記

郷原 浩二
加藤 豪宏

岡田 正男
秋典

玉村 純也
久世

山 41
山 45
山 47
山 51
山 53
山 55
山 57
佐藤 幸恵
仲野 枝里